



町の人口

(平成元年10月1日)

男	3,897 (-5)
女	4,353 (+3)
計	8,250 (-2)
世帯数	2,755 (-2)



真夏の成人式

新成人は一〇三人

お盆の帰省時期に簡素な服装で成人式に参加していただくため、例年実施している真夏の成人式が、今年も八月十五日、中央公民館で行われました。

今年の新成人は百三人(男五十八人、女四十五人)の内五十六人(男三十一人、女二十五人)が出席しました。

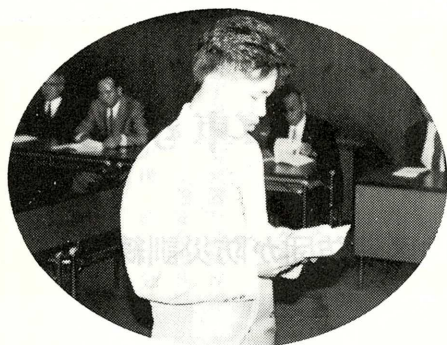
祝詞の中で、岩崎町長は「社会人として自覚をもって行動してほしい」と述べ、堀江議長は「自分の信念を貫く立派な社会

人となってほしい」とそれぞれ述べました。

これに対し新成人代表の永末能久さんが「今日からは社会人として、二十一世紀をしっかりと背負っていきます」と力強く誓いました。

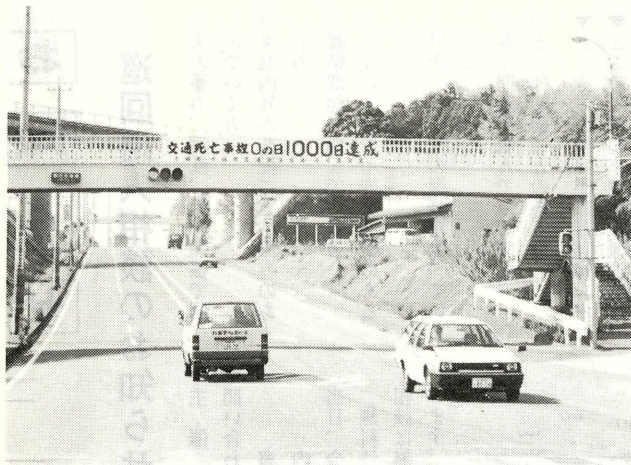
式典終了後、小学校の卒業作文で討論会を開催、成人者の中から九人を選んで読みあげました。子供の頃に描いた自分の人生設計通りの道を歩いている人はわずかでありました。

討論会終了後、自分の夢や希望をそれぞれ書いた短冊を風船に付け、二十歳のメッセージを真夏の天空に飛ばしました。

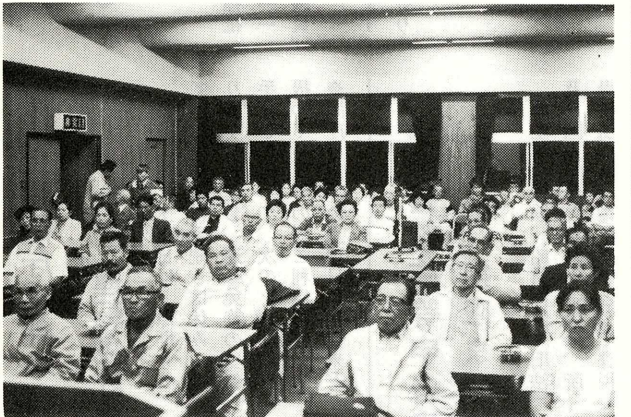


10月のこよみ

1日	法の日
10日	赤い羽根共同募金運動
14日	体育の日、目の愛護デー
17日	鉄道記念日
18日	貯蓄の日
18日	統計の日
23日	電信電話記念日



自動車運転者(法令)講習会開催 【安全近転を誓った150人のドライバー】



田川交通安全協会方城支部(手島秋信会長、会員十一名)では、十月三日午後七時から中央公民館において、自動車運転者(法令)講習会を開催しました。

この日、町内のドライバー約百五十人が出席、中央公民館大会議室は椅子が足りなくなり、あわてて取り出すハブニングもありました。

まず田川警察署交通総務課・酒井係長、田川交通安全事務局長等のあいさつの後、約三十分にあたり映画の上映がありました。「交通事故の生々しいシーンや、交通事故をおこし、借金が払えなくなり二進も三進もいなくなる」というストーリーで、事故の恐ろし

さをまざまざと見せつけられました。

最後に、県交通安全協会の講師「石川高好先生」のスライドにより、「交通事故はどのような状況で発生し、どうすれば防止できるか」等、すばらしい講習があり、あるドライバーは「非常に有意義な講習会だった、身の引き締まる思いがする、明日からは今まで以上に安全運転に気をつけるつもりだ」といっていました。

なお、この講習の受講者は、一年以内の免許の切替えの人は、切替え時の講習(違反等のある場合の講習)を免除されます。

方城町では平成元年七月現在で交通死亡事故0の日が千日を越えました。

これは県下の市町村でも十指に入る素晴らしいものであり、町ではこれを記念して、県道田川直方バイパスの陸橋に横断幕を二カ所設置しました。

この記録はひとえに、町民の皆さんが交通安全についての深いご理解と、ご協力のたまものだと思

また、日夜交通安全について、街頭啓発、広報活動等を実施している、田川交通安全協会方城支部(手島秋信会長、会員十一名)の活動も見逃せません。

この千日突破を契機として、更に二千日を目指して、交通安全運動に積極的に取り組む所存でありますので、町民の皆さんも、このことにつきまして、ご協力の程よろしくお願い致します。

交通事故0の日 一、〇〇〇日達成!

十月六日、東條会館ホールにて方城町体育協会(永岡巖会長)が文部大臣から体育功労賞を受賞しました。

スポーツ振興に努力

文部大臣から「体育功労賞」

方城町体育協会

スポーツグループの育成、子供駅伝大会など子供会行事の主催、後援、町民・婦人会運動会などの各種スポーツ行事や、体力測定会開催など、町民のスポーツ人口拡大に努めてきました。

なお、スポーツクラブ以外の団体の部門において受賞したのは、福岡県では「方城町体協」一団体だけでした。



この受賞を契機として、今後のなお一層の活動を期待しています。



敬老会開催

最高令者は栗田ヨ子さん(98才)

平成元年度の敬老会が例年どおり九月十五日、町民体育館で行われました。

今年の該当者は九八一名ですが約八百名の出席のもとに行われました。

祝辞の中で岩崎町長は「財政再建があげよう努力している、皆さんが社会発展に貢献していただけたおかげで現在の私達の生活がある、今後も健康に十分気をつけて過ごして欲しい」とあいさつ。

続いて記念品贈呈が行われましたが、主なものとは次のとおりです。

- (敬称略)
- 一、県知事記念品贈呈(二二名)
- 二、町長記念品贈呈(七一名)
- (1) 夫婦最高令者
- 生原 福松 91才(岩屋)
- 生原 キクエ 83才(岩屋)
- (2) 最高令者
- 栗田 ヨ子 98才(福智園)
- 三、社会福祉協議会祝金及び記念品贈呈(五五名)
- また謝辞では、老人会々長の石谷時次郎さんが「町財政の苦しい中、住みよい町づくりのために努力している事に感謝し、我々老人のためにこのような会を開催してくださった事に感謝する」と述べました。
- 最後に町婦人会による演芸が披露され、敬老会も最高潮に達しました。

30メートルのハシゴ車も出動!

田川地区消防団が防災訓練



田川地区総合防災訓練が八月二十九日、川崎町池尻東洋泉宮団地で行われました。

この日は田川地区消防本部、田川警察署、九州電力(株)、N.T.Tなど約五百人が参加しました。

訓練は震度五の地震で、川崎町の各所に火災が発生、四、五階の住民数人が取り残されたと想定、福岡県知事要請で飛来した陸上自衛隊目達原駐屯地第四飛行隊ヘリ一機が、上空からの災害状況調査情報を災害対策本部に投下して訓練スタート、ハシゴ車も出動、ハ

シゴは高さ三十一メートルまで伸ばせ、八階建てビルまで対応できるものであり、団地の五階建ての住民を次々と救助していました。

ビルの救出作業終了後直ちに、田川郡の消防団は、中高層建物火災防備訓練を行いました。方城町から本部分団が出場、金田町消防団からの放水を中継し、消火放水訓練を行いました。

最後に石油貯蔵タンク炎上を想定した訓練もあり、泡消火液を放水する化学消防車が威力を発揮していました。

お知らせ

巡回婦人相談のお知らせ



○夫の暴力、酒乱、男女関係で悩んでいる方

○家庭内外の心配ごとや悩みのある方

○離婚問題で悩んでいる方

○子供のことで不安や心配のある方

○借金、ローンの返済で困っている方

○親子問題で悩んでいる方

○その他心配ごとのある方

▼とき 平成元年11月16日(木)

▼ところ 田川市伊田松原通り、福岡県田川総合庁舎第四会議室(4階)

▼主催 福岡県婦人相談所

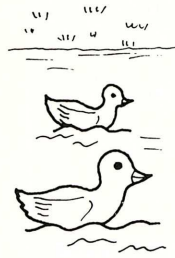
▼問い合わせ先 福岡県田川福祉事務所(☎44-81-11)

内線六三番 婦人相談員)

当日、会場で弁護士による

無料法律相談も開催されます。

相談は無料で、秘密は堅く守ります。



土曜閉庁に伴う

運転免許更新手続きについて

第2、第4土曜日は、原則として運転免許更新手続きは休みになります。

ただし、運転免許の更新手続きに限り、次のとおり取り扱っていますのでご利用下さい。

※閉庁日以外の土曜日は、従来ど

おり各試験場とも午前の受付けを行います。

※詳しくは、お近くの試験場、警察署、派出所、駐在所もしくは交通安全協会にお尋ね下さい。

『扶養親族等申告書』は

期限までに提出しましょう

厚生年金保険、船員保険(旧法)及び国民年金の老齢年金等は、所得税法では「雑所得」として課税の対象となり、年金支給のつど源泉徴収されます。

具体的には、各期の年金の支給額から公的年金等控除や受給者から申告のあった配偶者控除、扶養控除等の諸控除相当の額を控除した残額に10%の税率を乗じて得た額を所得税として源泉徴収することになります。

この源泉徴収の際、配偶者控除、扶養控除等の控除を受けようとする受給者は『扶養親族等申告書』を提出する必要があります。

毎年11月初旬に、厚生年金保険、船員保険(旧法)及び国民年金の老齢年金等の支払われる年金額(年額)が60万円(年齢が65歳以上のときは120万円)を超える人に

対して、社会保険庁からパンフレットを同封した『扶養親族等申告書』

危険物取扱者試験

及び準備講習会

開催について

危険物取扱者の試験と準備講習会を次のとおり行います。

【試験】

▽とき 十二月十日

▽ところ 近畿大学九州工学部

【準備講習会】

▽とき 十一月十九日

▽ところ 田川地区消防本部

【受付】

▽十月九日から十月二十三日まで

※詳しいことは、田川地区消防本部消防課危険物係にお問い合わせください。

☎四四一〇六五〇

書』の用紙(ハガキ)が送られてきます。

平成2年中にこの控除を受けようとする方は、パンフレットをよく読んで、正確に記入し、11月末ごろまでに(詳しい提出期限はパンフレットを見てください。)

『扶養親族等申告書』を提出してください。

NTT金田営業所
窓口閉鎖について

本年11月5日(日)をもって金

田営業所の営業窓口を閉鎖することとなりました。つきましては、

11月5日(日)以降、金田営業所の業務は田川営業所において引き

継ぎお客様の便宜を承らせていただきますので、よろしくご協力の程お願い申し上げます。

- ① 11月5日以降のご用件承り場所 NTT田川営業所

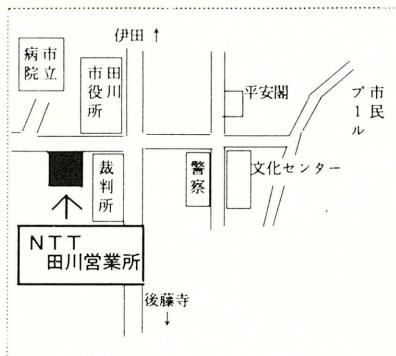
田川市千代町6番8号

- ② 電話の移転、電話に関する問い合わせ等は、局番なしの11

6番で受け付けています。

- ③ 電話料金のお問い合わせは、

44局4201番をご利用下さい。

広報
ほうじょう
(160号)

平成元年十月十五日発行
発行 方城町役場
編集 総務課
印刷 日光印刷